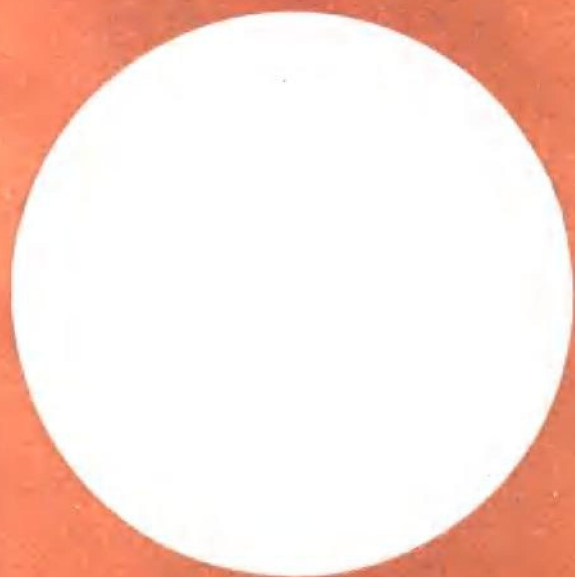


全国出国留学人员 日语水平测试 试题集

大连外语学院出国
留学生培训部汇编



全国出国留学人员 日语水平测试试题集

大连外语学院出国留学学生培训部汇编

高等教育出版社

全国出国留学人员日

语水平测试试题集

大连外语学院出国留学学生培训部汇编

*

高等教育出版社出版

新华书店北京发行所发行

北京大白楼印刷厂印装

*

开本 787×1092 1/32 印张 14.625 字数 316,000

1985年6月第1版 1986年5月第2次印刷

印数 32,201—52,200

书号 9010·0252 定价: 2.80 元

目 录

一、一九八〇年至一九八五年全国选拔出国留学人员日

语水平测试笔答题 1	1
1. 一九八〇年 1	1
2. 一九八一年七月十三日 11	11
3. 一九八一年十一月十五日 18	18
4. 一九八二年一月十七日 27	27
5. 一九八二年六月二十七日 37	37
6. 一九八二年八月二十二日 46	46
7. 一九八三年八月二十五日 56	56
8. 一九八三年十二月二十五日 67	67
9. 一九八四年六月三日 77	77
10. 一九八五年五月十九日 88	88

二、一九八〇年至一九八五年全国选拔出国留学人员日

语水平测试听力试题录音文字材料及试卷 104	104
1. 一九八〇年 104	104
2. 一九八一年七月十三日 119	119
3. 一九八一年十一月十五日 128	128
4. 一九八二年一月十七日 138	138
5. 一九八二年六月二十七日 148	148
6. 一九八二年八月二十二日 161	161
7. 一九八三年八月二十五日 174	174
8. 一九八三年十二月二十五日 198	198
9. 一九八四年六月三日 210	210
10. 一九八五年五月十九日 221	221

三、第三期赴日预备研究生基础日语学习阶段各次试题

.....	232
1. 第一回週末テスト	232
2. 第二回週末テスト	234
3. 第三回週末テスト	237
4. 第四回週末テスト	243
5. 中間テスト	247
6. 第五回週末テスト	254
7. 第六回週末テスト	260
8. 第七回週末テスト	265
9. 初級日本語最終テスト	272
10. 第一回模擬テスト	279
11. 第二回模擬テスト	293
12. 第三回模擬テスト	308
13. 第四回模擬テスト	328
14. 第五回模擬テスト	344
15. 予備教育修了試験（日本文部省作成）	356
四、各次笔答试题答案	382
五、各次听力试题答案	408
六、研究生各次试题答案	431

一、一九八〇年至一九八五年全国选拔 出国留学人员日语水平测试笔答题

1. 一九八〇年

読解 I (文章)

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。解答は、すべて解答用紙に書くこと。

時計¹がなくても、人間はどれだけ時刻。時間を判断できるか——「ストップ・タイム・プロジェクト」という実験結果が、9月2日に発表された。千葉工業大学の石川教授(科学技術史²センコウ)が、十人の学生を³対象に「(例)行う」もので、世界でも珍しい⁴試み。「時刻よりは時間の判断の方が

難しい⁵」など、(ア)参考になるデータが「A集まる」という。

同プロジェクトは今年3月上旬、千葉県にある千葉工大の研修施設⁶で行われた。周囲は林や砂浜に「B囲む」、都市環境からは隔絶され、音で時刻を知る可能性はなく、実験に

あてられた部屋⁷は内庭だけが見られるコウゾウ⁸にした。この施設に、時計は(イ)、ラジオなど正確に時を知る機器は一切身につけさせず、一週間学生を隔離した。

この環境の中で、定められた時刻に起床、就寝、朝・昼・夕の三食をどれだけ正確にできるか、与えられた作業にかかった時間は何時間か、定められた時間間隔を、どれだけ時計を使わずに知ることができるか、という実験。

結果は、日の出、空の色、日没、星などから、一週間後には(ウ)全員が15分以内の誤差で起床、就寝の時刻を知ることができた。ただ、昼食時刻を知るのが一番難しく、その日の作業スケジュールによってかなりばらつきが出た。また、時間については、脈拍、指でリズムをとるなど、集中すればあるテイド⁹わかってくる。しかし、(エ)模型飛行機を作る、漢字の書き取りをするなどの他の作業をすると、とたんに時間感覚が失われることなどがわたった。いずれも、学生たちに前日の測定結果を「C知る」ので、時計がなくても、かなりの学習効果があることもわかったという。

石川教授は「かなり予測した通りの結果になった。また、時刻が正確にわかる人間が時間の感覚にうといとか、おもしろいデータも出た。また、夜型の人間が、朝型に生活が変わることで、時刻を知る能力が増すなどの推定もできそうだ」と、実験結果をカタ¹⁰っている。

実験に「D参加する」学生たちが、時計と時間の関係をどう認識したかもレポートさせたが、「最初の三日間は時計がないことで、イライラした。が、その後は慣れた」、「時計を

返された時に、やっと社会に復帰できたと感じた」、「時計は無意識のうちに、われわれの生活感覚に浸透している」などの感想が「E集まる」、石川教授も「現代のような工業化社会では、人間の時間感覚では対応できないことが、(オ)認識させられた」と、平凡な結論を述べている。

読解 I 問題

問1、(ア)～(オ)の中に入れるのに、最も適当なものを次の1～6から選び、その番号を書きなさい。(5点)

1. ほぼ 2. あらためて 3. もちろん
4. やがて 5. かなり 6. たとえば

問2、A～Eを、(例)のように、適当な形に書き直しなさい。(5点)

(例) 行う→行った

問3、下線部1～10で、かたかなの部分は漢字に直し、漢字の部分はその読みを書きなさい。(10点)

問4、つぎの(1)～(5)に簡単に答えなさい。解答は文の形でなくてもかまいません。(10点)

(1) 本文にある「プロジェクト」の意味に最も近いものを次の中から選びなさい。

- (イ)民間企業 (ロ)実験計画
(ハ)研究報告 (ニ)野外調査

- (2) この実験を行った人はだれですか。
(3) この実験は、いつ、どこで行われましたか。
(4) 実験の行われた部屋からは、何が見えましたか。
(5) いちばん分かりにくいのは、どんな時刻でしたか。

問5、本文の主旨から考えて、次の(1)～(5)の中、正しいものに○、正しくないものに×をつけなさい。(5点)

- (1) 時刻よりも時間の方が判断しにくい。
- (2) 学生たちは、ラジオは持っていたにもかかわらず。
- (3) 何かの作業をすると、時間の感覚が失われる。
- (4) 時計がなくても、慣れさえすれば、現代社会に充分対応できる。
- (5) 実験の結果は、まったく予想しなかったものであった。

読解Ⅱ(文章)

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。解答はすべて解答用紙に書くこと。

文 章

大正12年に、マグニチュード7.9の関東大地震が起こって、東京を中心とする中枢部に壊滅的打撃を与えたのは、9月1日の正午のころだった。多くの人命と財産が一挙に失われたが、①それはもはや古い記録となってしまったかのようである。

寺田寅彦という、明治時代の物理学者で、軽妙なエッセイストでもあった人がいた。彼は、「天災は忘れた頃にやってくる」という名文句を吐いた。私たちは、明治のころと同じように、②「天災」としてしか考えられない天変地異を、③

シェイクスピアではないが、「人知のはかることのできないもの」, そういう運命として受けとめるしかないのであろうか。

しかし、最近の「静岡駅前地下ビルのガス洩れ事故」(注)は、どうやら天災と人災の中間に属する大きな災害であったようである。いずれ調査団の結論として、爆発の原因が明らかにされるであろうが、「結果」の報道されるころには、悲惨な事故を人びとは忘れていたのではあるまいか。膨大な調査報告書が物されるとしても、それらは客観的かつ科学的なものでしかなく、素人が読んでも分からぬ表現でしかないだろう。が、地下街とテンネンガス, それらを現代生活にとり入れたのは、現代人の知恵である。ゲンに, 東京では地下街が、それこそ方々に完成し、そのベンリさをホコって

a { ア、いるでは
イ、いるのでは
ウ、いるわけでは } ないか。

私は、精密に、かつ綿密に技術が進歩発展して行く現代生活を否定

b { ア、するはずでは
イ、するのでは
ウ、するでは } ないが、「防火設備十分」「地震対策

OK」といわれても、それらを信用するキモチにはなれないのである。そして、天災と人災の区別も、しごくあいまいなものだと思う。何故なら、技術の進歩に依存し、一方、その

(註) 1980年8月16日朝、静岡市の駅前地下街で洩れていた都市ガスが引火爆発し、死者9名、負傷者160名に及ぶ惨事が起こった。

技術を知っていれば天災は未然に防げるという楽観論には、とうていくみしかねるからである。

予知し得ない災害から学ぶことは多いだろう。だが、害作用を予知できない設備や技術が人びとの繁栄にとってブ

ラスであるとしてまかり通ってよい c $\left\{ \begin{array}{l} \text{ア、ことで} \\ \text{イ、もので} \\ \text{ウ、わけで} \end{array} \right\}$ あり

うか。このさい、「人間の心」に「知のおごり」がまかり通っている現代思潮に疑問を呈したいと思うのである。

読解 II 問題

問1、次の漢字のよみ方を、ひらがなで記しなさい。(5点)

1、一挙 2、名文句 3、天変地異 4、膨大 5、素人

問2、次のカタカナを漢字に直しなさい。(5点)

テンネン ゲンに ベンリ

ホコって キモチ

問3、問題文中、カッコで囲った部分 a、b、c は、ア、イ、ウ、
いずれの語句が適当か、語句の記号で答えなさい。(4点)

問4、次の語句を、同じ意味の他の日本語に言い換えなさい。
(4点)

エッセイスト 物される

問5、A、大正12年とは今からだいたい何年くらい前ですか。
(6点)

B、マグニチュード9 とは何ですか。

C、シェイクスピアとはどんな人ですか。

問6、傍線①の部分には、筆者のどのような意見が含まれて

いるか、次の文のうち、合っていると思うものには○を、合っていないと思うものには×を、☐の中に書いてください(4点)

ア、それを「古い記録」にしてしまってはいけない。

イ、それが「古い記録」になるのは当然だが、そうなってしまったとはまだはっきりは言えない。

ウ、それが「古い記録」になってしまったように見えても実はそうではない。

エ、それを「古い記録」にするには、まだ早すぎるように思われる。

問7、傍線②、③の部分の言いかえとして、もっとも近いものを選び出して、符号で答えなさい。(4点)

②ア、天災としてだけ考えてはいけない。

イ、天災だと言うほかない。

ウ、天災としては考えようがない。

エ、天災として考えることはできない。

③ア、シェイクスピアの言ったことばだが。

イ、シェイクスピアの言ったことばとは違うが。

ウ、シェイクスピアと違う人の言ったことだが。

エ、シェイクスピアの言ったことに同感だが。

問8、以下の文のうち、この文章全体の主旨に合っているものには○を、合っていないものには×を☐の中に書いてください。(4点)

ア、人知は天災を防げるはずだから、災害の十分な記録をとっておかなければならない。

イ、天災は人知の及ぶところではないから、災害の記録

をとることに熱中しても無駄である。

ウ、天災に人災の加わる危険を防ぐことが重要である。

エ、人災と天災を区別することは、科学の力の及ばないところである。

オ、人知に頼り過ぎてもいけないが、天災を恐れる必要もない。

カ、人知の及ばないものがあることを常に考え、恐れをいだかなければならない。

キ、科学の可能性は認めるが、その及ぼすかも知れない未知の害に十分気を付けなければいけない。

ク、科学が十分に発達すれば未知の害も防げるが、現在はその段階ではない。

読解 I 解答用紙 一九八〇年

問1、 ア＝ イ＝ ウ＝

エ＝ オ＝

問2、 A 集まる→ B 囲む→

C 知る→ D 参加する→

E 集まる→

問3、 1、 2、

3、 4、 (しい)

5、 (しい) 6、

7、 8、

9、 10、 (って)

問4、 (1)、

(2)、

- (3)
- (4)
- (5)

問5、

- (1)
- (2)
- (3)
- (4)
- (5)

読解 II 解答用紙

- 問1.
1.

2.

3.
4.

5.

問2.

テンネン		ゲン(に)		ベンリ	
オコ(って)		キモ(ち)			

問3.

a		b		c	
---	--	---	--	---	--

問4.

エッセイスト	
物される	

問5.

A		B	
C			

問6.

ア	
イ	
ウ	
エ	

問7.

②		③	
---	--	---	--

問8.

ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク

2. 一九八一年七月十三日

読 解 I

一、次の漢字のよみ方をひらがなで記しなさい。

(1 × 10 = 10)

田舎 四月六日 為替 承諾
努める 汚染 作用 逃す
快い 迷惑

二、次の各文の に適当なかなを入れて、文を完成しなさい。(12点)

- (1) 注意されたので彼は騒ぐ をやめた。(1)
- (2) 子供にこんなものを食べ てはいけません。(1)
- (3) 借りた物は、返さ ならない。(1)
- (4) ほとんど食べてしまってこれ ありません。(1)
- (5) まさかそんな事はある 。(1)
- (6) 私は今朝弟に泣 て、起こ た。(2)
- (7) この絵は、見れ 見る 美しい。(1)
- (8) 軽 て、暖か 着物を着ていますね。(2)
- (9) 訳 ないところは、訳 なくてもよい。(2)

三、次の各文に言葉遣いの誤りが一箇所ずつあります。その誤りを訂正しなさい。(1 × 8 = 8)

- (1) もう時間ですから急に行きましょう。
- (2) あの紺色のズボンをきた人は誰ですか。

- (3)私のおねえさんを紹介します。
- (4)図書館からかした本を王さんにかしました。
- (5)私の時計は三分おそいです。
- (6)私は交通巡査が道を教えてもらった。
- (7)私は夕べ八時から十時までに学校にいた。
- (8)間違いところがあれば直して下さい。

四、次の各文は文章の順序を変えて並べたものです。よく読んで、正しい順序になるように()の中に番号を書き入れなさい。但し印刷してある番号を変えてはいけません。
(3+3+4)

(一)(3)家にいて

- ()お花見の人などで
- ()また楽しいものである
- ()外がにぎわっているとき
- ()静かに勉強するのも

(二)()最初の方は

- (3)最後にくる
- ()いちばんたいせつな事が
- ()これはおそらく
- ()日本語では
- ()昔からの伝統であると思います
- ()何をいっているのか分らない

(三)()ご参加下さい。

- ()みなさんお元気ですか。
- ()できるだけ都合をつけて
- ()というお手紙をいただきました。